

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7年 11月 28日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県葛城市尺土19番地

氏 名 株式会社ツバキ・ナカシマ

代表執行役 松山達

電話番号 0745-48-2891

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ツバキ・ナカシマ
事業場の所在地	奈良県葛城市尺土19番地
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	はん用機械器具製造業
② 事業の規模	生産額 6,461万円
③ 従業員数	400名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	廃油：自社中間処理後再生事業者に委託し再資源化 廃プラスチック：自社中間処理後優良認定中間処理業者に委託し再資源化 木くず：再生事業者に委託し破碎処理後再生紙、パルプ材、燃料チップ化 繊維、ゴム、ガラス、がれき類：優良認定最終処分業者に委託し管理型埋立処分 汚泥：優良認定中間処理業者に委託し混練造粒、再資源化 廃アルカリ：中間処理業者に委託し中和

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

日本プレジデント
 ↓
 工場長
 ↓
 労務部(産業廃棄物管理担当部)
 ↓
 現場管理責任者(産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	廃油	繊維・ゴム・ガラス・がれき類
	排出量	1,828 t	95 t
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	排出量	13 t	15 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	60 t	t
	(これまでに実施した取組)		
汚泥を自社処理し、一部再利用			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	繊維・ゴム・ガラス・がれき類
	排出量	1,828 t	95 t
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	排出量	13 t	15 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	60 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
再利用の量を増やす			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	廃油・廃プラ・木くず・混合物をそれぞれ分別している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	2020年に開始した汚泥の中間処理を安定的に稼働させ再生利用量を増やす

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 年度）実績】

	①現状	産業廃棄物の種類					
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t			
(これまでに実施した取組)							
2020年より汚泥を脱水処理し、処理水を再生利用している							
	②計画	【目標】					
		産業廃棄物の種類					
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t			
		(今後実施する予定の取組)					
安定的に継続実施する							
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
	①現状	【前年度（令和6年度）実績】					
		産業廃棄物の種類	廃油				
	①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t				
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	320 t				
(これまでに実施した取組)							
廃油の沈殿処理、廃プラ・紙くずの分別圧縮梱包、汚泥の自社中間処理を継続している							
	②計画	【目標】					
		産業廃棄物の種類	廃油				
	②計画	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t				
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	320 t				
安定的に継続実施する							

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 年度）実績】			
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
①現状 (これまでに実施した取組)			
【目標】			
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	
②計画 (今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和 6 年度）実績】			
産業廃棄物の種類		廃油	綿維・ゴム・ガラス・がれき類
全処理委託量	1,508	t	95 t
優良認定処理業者への処理委託量	1,508	t	95 t
再生利用業者への処理委託量	t		t
認定熱回収業者への処理委託量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,508	t	t
産業廃棄物の種類		廃プラ	木くず
全処理委託量	13	t	15 t
優良認定処理業者への処理委託量	13	t	15 t
再生利用業者への処理委託量	13	t	15 t
認定熱回収業者への処理委託量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t		t
産業廃棄物の種類		汚泥	
全処理委託量	60	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	60	t	t
再生利用業者への処理委託量	t		t
認定熱回収業者への処理委託量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t		t
①現状 (これまでに実施した取組)			
可能な限り、再生利用業者、優良認定処理業者へ処理委託する			

		【目標】			
		産業廃棄物の種類	廃油	繊維・ゴム・カブス・ がれき類	
		全処理委託量	1,508 t	95 t	
		優良認定処理業者への 処理委託量	1,508 t	95 t	
		再生利用業者への 処理委託量	t	t	
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	1,508 t	t	
		産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず	
		全処理委託量	13 t	15 t	
		優良認定処理業者への 処理委託量	13 t	15 t	
		再生利用業者への 処理委託量	13 t	15 t	
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
		産業廃棄物の種類	汚泥		
		全処理委託量	60 t	t	
		優良認定処理業者への 処理委託量	60 t	t	
		再生利用業者への 処理委託量	t	t	
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
(今後実施する予定の取組)					
安定的に継続実施する					
※事務処理欄					